

時代とハートを動かす

SEIKO

SEIKO

セイコーウォッチ株式会社
セイコーインスツル株式会社
セイコープレジジョン株式会社
セイコーNPC株式会社
セイコーソリューションズ株式会社
セイコークロック株式会社
株式会社 和光
セイコータイムシステム株式会社
セイコーホールディングス株式会社

[発行元およびお問い合わせ先]

セイコーホールディングス(株) 広報室
〒104-8110 東京都中央区銀座1丁目26番1号
Tel: 03-3563-2111 (代表)
<https://www.seiko.co.jp/>
E-mail: prdeptj@seiko.co.jp

[発行] 2018年10月



この印刷物は責任ある管理された森林からの木材を含むFSC®認証紙を使用しております。

Top Message

グローバル市場での リーディングカンパニーを目指し、 成長を加速します

セイコーの創業は1881年。「常に時代の一步先を行く」という創業者の精神を胸に、137年の歴史を皆さまとともに刻んでまいりました。

そして今セイコーは、お客さまの心に響く満足や感動を分かち合うブランドとして、グループスローガン「時代とハートを動かすSEIKO」を掲げ、「世界中のステークホルダーと感動を分かち合えるグローバルな企業グループ」となることを目指しています。

社会の劇的な変化に対応しながら、ワクワク・ドキドキするような躍動感で次代を切り拓き、心に刻まれる製品と品質・サービスをご提供いたします。そして、スポーツ・音楽を通じたさまざまなコミュニケーション活動でブランドを発信するとともに、地域・社会との絆を深めてまいります。

代表取締役会長 兼 グループCEO **服部 真二**

経済情勢や市場環境は、グローバル化や情報技術の急速な進展で、変化の度合いをさらに増しています。

グループの将来を見据えて取り組んでいる、グランドセイコーの独立ブランド化をはじめとするウオッチ事業のグローバルなブランド価値向上施策、電子デバイス事業の収益力の向上、システムソリューション事業の成長など、「収益力の強化と成長への投資」が成果へとつながってまいりました。

そして、コーポレートコミュニケーション、資本・財務政策、コーポレートガバナンス、組織・グループ機能の強化と人事政策など「経営基盤の強化」も着実に進行しております。

社会の変化を的確に捉え、今後もグローバル市場でのさらなる成長と、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

代表取締役社長 **中村 吉伸**



Contents

トップメッセージ	1
SEIKOブランド	3
事業紹介	5
事業の系譜	15
事業プロセス	17

経営計画	19
CSR活動報告	21
セイコーではたらく	27
グループ概要	29

グループスローガン

時代とハートを動かす
SEIKO

このスローガンには、常に時代を牽引し、お客さまの心に響く存在でありたいという思いと、物質的な価値だけではなく、「遊び心」「ワクワク感」「ドキドキ感」といった精神的な価値も発信していくというグループの熱い意志が込められています。

長期ビジョン

常に時代をリードする先進性と革新性を備え
お客さまの期待を超える製品と品質・サービスを提供し
世界中のステークホルダーと感動を分かち合える
グローバルな企業グループを目指す

TEAM SEIKO

2018年、陸上の山縣亮太選手、福島千里選手、競泳の坂井聖人選手、トランポリンの棟朝銀河選手で結成。チームで切磋琢磨しながら活躍を目指しています。

セイコーゴールデングランプリ

陸上競技の最高峰といわれるIAAF世界陸上でオフィシャルタイマーを務めるセイコー。2018年5月開催のゴールデングランプリでも、正確な計測で大会を支えました。そして山縣亮太選手が、時代とハートを動かす熱い活躍をしました。

時代とハートを動かす

セイコーが世の中に届け続けてきたもの。それは、製品やサービス、テクノロジーだけではありません。未踏のタイム・スコアに挑むスポーツ、心に響く豊かな時間を提供する音楽、それらに本気で向き合う人を応援することで、セイコーは、時代とハートを動かす熱い意志と躍動感を伝え、ワクワク、ドキドキを皆さまと共有していきます。

SEIKO presents



Seiko Sound Inn "S"

若手から実力派まで、毎回さまざまなアーティストにスポットをあてる「Sound Inn "S"」。トークとサウンドで、世代やジャンル、言語を超えた感動と豊かな時間をお届けします。

Sound Inn "S" 2018年5月のゲスト
サラ・オレインさん

🕒 ウォッチ事業

世界有数のマニファクチュール

セイコーは、「常に時代の一步先を行く」という創業者の精神のもと、
 独創的な先進技術と伝統の匠の技を活かしてウォッチ事業を展開しています。
 部品製造から組立・調整まで一貫して手掛ける、世界でも数少ない
 マニファクチュール(自社一貫製造メーカー)がその独自性を支えています。

主な事業会社 セイコーウォッチ株式会社/セイコーインスツル株式会社



雫石高級時計工房 組立師 工藤 幸枝



レディスモデルの充実

グランドセイコーでは、ブランド拡大の一環としてレディスモデルに注力しています。2018年、50年ぶりとなる小型機械式モデルが登場。組立・調整は、岩手県 雫石高級時計工房の女性組立師が担当し、話題となりました。



GS
Grand Seiko

グランドセイコー

グランドセイコーは、腕時計の本質である「正確さ」「美しさ」「見やすさ」を最高のレベルで実現した時計です。

1960年の誕生以来、進化を続けてきたグランドセイコーは、2017年から独立したブランドとしてさらなる高みを目指しています。



グランドセイコーブティック

2017年11月、世界初となるグランドセイコー専門店「グランドセイコーブティック」をアメリカ・ビバリーヒルズのロデオドライブにオープンしました。

グランドセイコーとして海外では最大級の品揃えで、世界中からロデオドライブに集まるお客さまをお迎えし、商品に精通した専門のスタッフがお客さまに対応します。

セイコーのグローバルブランド



PROSPEX

セイコー プロスペックス

ダイビングやトレッキングなど、スポーツ、アウトドアシーンに対応する本格機能を備えたスポーツウォッチブランドです。



ASTRON



セイコー アストロン

世界初のGPSソーラーウォッチ。地球上のどこにいても簡単なボタン操作でGPS衛星から現在地の正確な位置・時刻情報を取得します。



PRESAGE

セイコー プレザージュ

時計作りの伝統とノウハウを受け継ぐ、メイド・イン・ジャパンの機械式ウォッチブランドです。



小売

銀座を代表する高級専門店・和光では、時計をはじめ、宝飾品、紳士・婦人用品、室内装飾品、食品など、高い品質を誇る商品を幅広く取り揃え、質の高いサービスを提供しています。

主な事業会社 株式会社 和光

和光本館

1881年に創業した服部時計店の小売部門としてスタートし、1952年より「和光」として本格的に営業を開始しました。1932年に竣工された和光本館は、長年銀座のシンボルとして多くの人びとに愛されています。



クロック

掛時計の製造開始より125年以上、企画・製造からアフターサービスまでを行うクロックのトータルカンパニーとして、モノづくりにおける高い品質と先進技術の融合により、幅広い商品ラインアップを誇ります。

主な事業会社 セイコークロック株式会社

カラー液晶デジタルクロック セイコーシリーズC3

Colorful, Clear, Coolの3つのCをテーマとしたシリーズC3。70色の文字と抜群の視認性。





電子デバイス事業

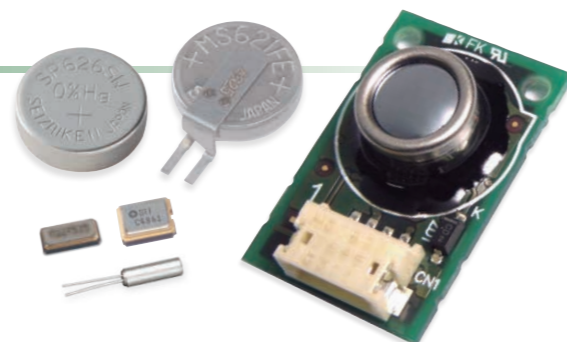
セイコーは時計製造や開発から生まれた精密かつ確かな技術で、さまざまな電子機器に搭載されるデバイスと精密加工部品を展開しています。

主な事業会社 セイコーインスツル株式会社/セイコーNPC株式会社

電子部品

小型化、低消費電力化、高機能化を実現し、デジタル家電、自動車、産業用機器など、幅広い分野で活用されています。

電子
デバイス

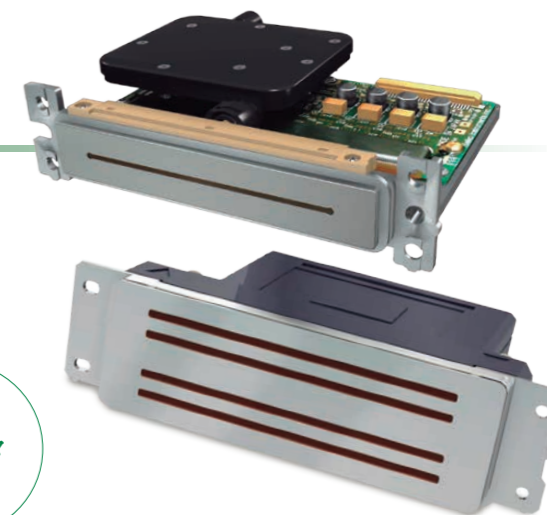


マイクロ電池/チップキャパシタ/水晶振動子/
希土類磁石/高機能金属材料/各種センサ

インクジェットプリントヘッド

インクの微小な液滴を吹き付けて印刷を行う産業用インクジェットプリンタの基幹部品で、看板をはじめ建材や布地への印刷で生産性の向上に貢献しています。

プリンタ



産業用機器・精密加工部品

精密加工技術を活かし、ハードディスクドライブ用部品や医療用機器、カメラ、モータ、自動車用部品など、さまざまな分野で使用される精密切削部品を提供しています。

メカトロ



ハードディスク用部品/自動車用部品/内面研削盤/
高周波スピンドルモータ/FAシステム

サーマルプリンタ

感熱紙に熱を加えて印字するサーマルプリンタは、小型で印字速度が速く、メンテナンスが容易という特長を活かして、POSレジやクレジットカード決済端末、医療・計測機器など、幅広く利用されています。



TOPICS

耐久性・耐蝕性に優れた
高機能金属製品

SPRON®



SPRON®は、機械式腕時計の「ぜんまい」の材料として生まれた高機能金属です。弾性、強度、耐食性、耐熱性に優れ、エレクトロニクスから医療分野まで、幅広く活用されています。

TOPICS

高い技術力で「発明賞」を受賞

サーマルミニプリンタ
メカニズム



モバイルプリンタに搭載される「サーマルミニプリンタ機構」の意匠が平成30年度全国発明表彰「発明賞」を受賞しました。近年高まりつつある小型化・軽量化の要求に大きく貢献している点が評価されました。



コンサルテーション

システム運用管理

システムソリューション事業

IoT時代を迎え、複合化するお客さまのニーズに対して、コンサルテーションから運用管理までお客さまの視点で最適なICTソリューションをワンストップで提供します。

主な事業会社 セイコーソリューションズ株式会社

金融系ソリューション

AIやクラウドなど最新技術を取り入れて業務の効率化・自動化を進め、お客さまの競争力強化を支援します。



流通系ソリューション

店舗運営の円滑化や決済手段の多様化に対応したキャッシュレス社会を推進し、業務の利便性を向上します。

産業系ソリューション

ネットワーク化・スマート化によりIoT社会の実現を推進し、作業の効率化や現場の労働力不足解消に貢献します。



TOPICS

性能管理のエキスパート

株式会社アイ・アイ・エム



2017年にセイコーソリューションズのグループ会社となったアイ・アイ・エムは、設立30周年を迎え、国内トップシェアの性能管理ソリューションとセキュリティソリューションを展開しています。



設備時計/スポーツ計時計測

公共施設で使われる設備時計や10,000分の1秒まで計測可能なスポーツ計時計測機器などの企画・開発から製造・販売、アフターサービスにいたるまで総合的に行っています。

主な事業会社 セイコータイムシステム株式会社

設備時計

街角で、公園で、駅や空港で利用される設備時計。正確な時刻をお伝えするだけでなく、心安らぐ憩いの時を演出する存在でもあります。



スポーツ計時計測

セイコーの技術力とノウハウを結集した高精度な機器で水泳、陸上、スキー、スケート、カヌーなど、さまざまな競技の記録を公平かつ正確に計測します。

TOPICS

スポーツの記録を支える

セイコータイミングチーム



わずか0.01秒、1mmの記録に挑むアスリートたち。セイコータイミングチームは、1964年の東京オリンピックから脈々と受け継がれる技術とチームワークで選手一人ひとりの記録を刻み続けています。

わたしたちの身の周りで活躍する セイコーの製品・サービス

街で、お店で、オフィスで、ご家庭で。
セイコーの製品・サービスは、わたしたちの身近なところで、
さまざまなかたちで活躍しています。

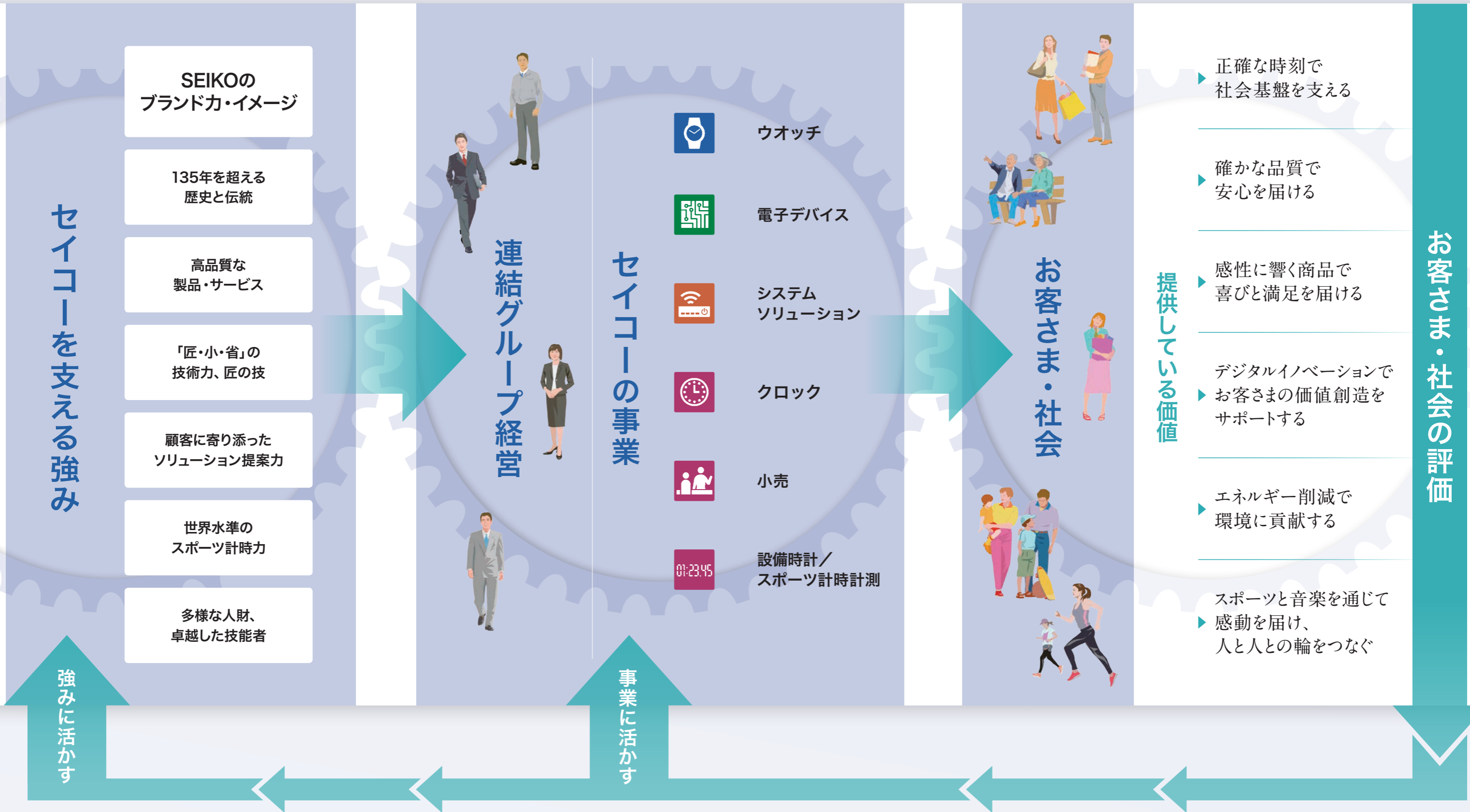
■ ウォッチ事業 ■ 電子デバイス事業 ■ システムソリューション事業 ■ その他



お客さま・社会に価値を提供する セイコーの事業プロセス

セイコーは、創業以来「常に時代の一步先に行く」という経営姿勢を貫き、革新的な製品・サービスを次々と世に送り出してきました。この創業からの思いと、「お客さまの感性に訴えたい」という新たな思いを込め、グループスローガン「時代とハートを動かすSEIKO」を制定しました。

135年を超える歴史のなかで築き上げた大きな信頼を大切にしながら、時代を牽引してきた技術力と、次代を切り拓いていく感性とチャレンジ精神で、お客さま・社会にさまざまな価値を提供しています。



持続的な成長を目標とした経営計画

セイコーは、グループスローガン「時代とハートを動かすSEIKO」を踏まえて、10年後の将来に向け目指す姿を長期ビジョンとして制定しました。その実現へのロードマップとして、「収益力の強化と成長への投資」と「経営基盤の強化」を基本方針とした第6次中期経営計画を推進しています。

第6次中期経営計画 (2017年3月期～2019年3月期)

グループスローガン

時代とハートを動かす

SEIKO

長期ビジョン(目指す姿)

常に時代をリードする先進性と革新性を備え、お客さまの期待を超える製品と品質・サービスを提供し、世界中のステークホルダーと感動を分かち合えるグローバルな企業グループを目指す

基本方針

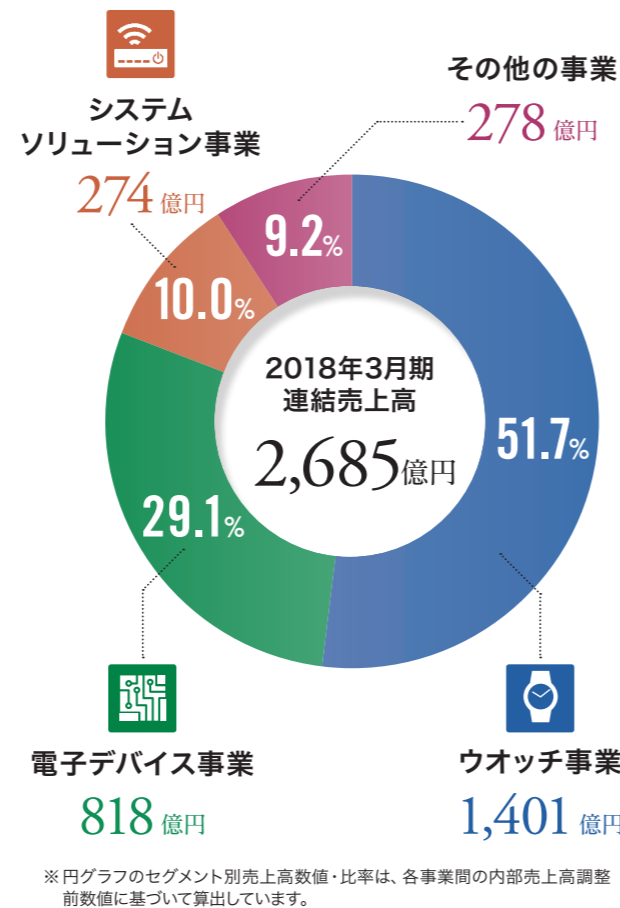
ウオッチ事業を中核とする高収益グループを目指し、「**収益力の強化と成長への投資**」を推進するとともに、「**経営基盤の強化**」を徹底する

連結目標数値 (2019年3月期)

売上高 3,100億円
 営業利益 170億円
 自己資本比率 35%以上
 ネット有利子負債 750億円以下

2018年3月期の実績と主な取り組み

1. 収益力の強化と成長への投資



※円グラフのセグメント別売上高数値・比率は、各事業間の内部売上高調整前数値に基づいて算出しています。

ウオッチ事業 >>収益の拡大

グループの中核事業としてさらなる成長へ

売上高 1,401億円
 営業利益 79億円
主な取り組み グランドセイコーを中心としたグローバルブランドの浸透と国内外での売上拡大

電子デバイス事業 >>収益力の向上

コアビジネスに経営資源を重点配分し、利益を創出

売上高 818億円
 営業利益 57億円
主な取り組み インクジェットプリントヘッドを中心とする高収益事業へ、経営資源を重点配分

※2018年1月以降、半導体事業は連結対象外となりました

システムソリューション事業 >>収益力の強化

第3の支柱事業として事業基盤を強化

売上高 274億円
 営業利益 16億円
主な取り組み 安定的な収益構造の継続強化、IIM社とのシナジー効果を最大限発揮

その他の事業 >>収益力の安定

安定した収益体質を継続

売上高 278億円
 営業利益 5億円
主な取り組み 各事業を通じ、セイコーブランドの価値向上に貢献

2. 経営基盤の強化

コーポレートコミュニケーションの強化

- スポーツ・音楽を通じた積極的なPR・CSR活動の継続
- 株主・投資家との建設的な対話の継続、強化

資本・財務政策の基本方針の継続

- 自己資本比率の改善
- 継続的・安定的な配当の実施
- 有利子負債の削減

コーポレートガバナンスの強化

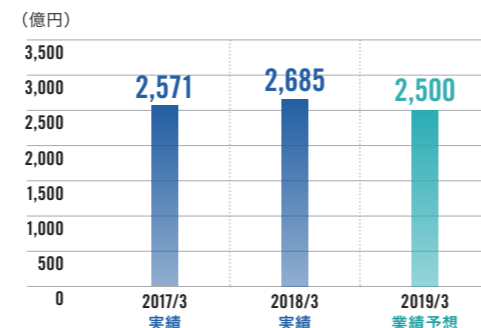
- コーポレートガバナンス体制のさらなる強化の継続

組織・グループ機能の強化、人事政策の基本方針の継続

- グループ内コーポレート部門の機能統合、グループ内事業の統合、再編
- グローバル人材や次世代を担う幹部候補生の育成、全員活躍推進など、人材育成へのさらなる施策の推進

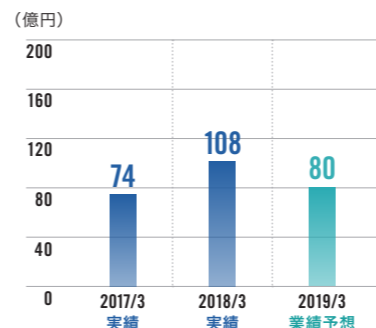
中期経営計画 進捗状況

売上高 2,685億円
 2018/3実績数値

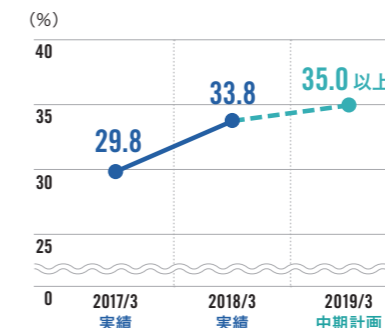


※業績予想は2018年5月11日発表値

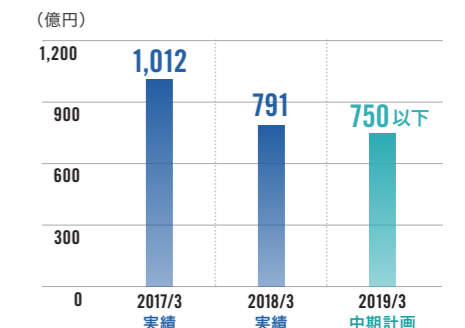
営業利益 108億円
 2018/3実績数値



自己資本比率 33.8%
 2018/3実績数値



ネット有利子負債 791億円
 2018/3実績数値



Sustainability

サステナビリティ

セイコーホールディングスグループは、「社会に信頼される会社であること」を基本理念におき、持続可能な社会の実現に向けて、以下の取り組みを推進しています。

1

革新的な技術、質の高い商品・サービスの提供を通じて、より良い社会づくりに貢献します。

2

ステークホルダーの期待・要請を踏まえて、事業活動が社会に与える影響に責任をもって対処します。

3

法令および国際的な規範を遵守し、ステークホルダーとの対話を基盤に透明性・公正性の高い企業経営を推進します。

コーポレートガバナンス

法令の遵守、経営の透明性、公正性の確保、社会倫理の尊重を重要な経営課題と位置づけ、その実現に向けてコーポレートガバナンス体制の強化推進に取り組み、グループの持続的な成長と企業価値向上を図っていきます。

詳細は「コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方」をご覧ください。 [URL https://www.seiko.co.jp/ir/management/governance.html](https://www.seiko.co.jp/ir/management/governance.html)

コーポレートガバナンス委員会

2016年4月、経営の客観性と透明性を高めることを目的とし、取締役会の諮問機関として、社外役員が構成員の過半数を占めるコーポレートガバナンス委員会を設置しました。同委員会では、役員候補者の指名、報酬およびガバナンス関連議題について審議し、コーポレートガバナンス体制の強化に努めています。



社外役員

主な審議事項

■ 役員候補者の指名に関する事項

役員候補者の指名方針や、代表取締役が提案する取締役・監査役候補者について審議しています。

■ 役員報酬に関する事項

役員報酬の決定方針や報酬体系・水準の妥当性について審議しています。

■ コーポレートガバナンス等に関する事項

取締役会の実効性評価結果に基づく課題対応など、コーポレートガバナンスに関する事項について審議しています。

メンバー

社外取締役	カーステン・フィッシャー
社外取締役	遠藤信博
社外監査役	山内悦嗣
社外監査役	青木芳郎
社外監査役	浅野友靖
代表取締役会長 兼 グループCEO	服部真二
代表取締役社長	中村吉伸



自然観察会



盛岡セイコー工業(株)が
いきもの共生事業所® 認証を更新



生物調査

環境保全

地球環境を守ることが人類共通の最重要課題であることを認識し、環境の保全に配慮して行動します。

地球温暖化防止／ 省エネルギーへの取り組み

セイコーホールディングスグループは、環境会計の導入やCO₂排出量の公表など環境の見える化の推進により、地球温暖化ガスの低減に取り組んでいます。

「セイコーインスツルの森」で 森林整備活動を継続

セイコーインスツル(株)は、千葉県匝瑳市の「セイコーインスツルの森」にて、2014年8月に千葉県と締結した「法人の森協定」に基づき、県有林において、森林の保全・整備、森林環境教育等を行っています。

海洋保護活動をサポート 「Save the Ocean」

セイコーウオッチ(株)は、セイコー プロスペックスのダイバーズウオッチの売上金の一部を、海洋探検家・海洋保護活動家であるファビアン・クストー氏が設立した海洋環境保護機関に寄付しています。



ファビアン・クストー氏

環境に配慮した商品

■ 「セイコー アストロン」

セイコーウオッチ(株)が発売した世界初のGPSソーラーウオッチ「セイコーアストロン」は、独自技術により消費電力を低減化することで、太陽光のみで駆動する環境に優しいウオッチです。

セイコー
アストロン

■ 「SIIグリーン商品ラベル制度」

セイコーインスツル(株)では、環境に配慮した製品、環境に貢献できる製品を数多く創出し、2018年3月期のグリーン商品売上比率は98.3%にも及びます。

グリーン商品
ラベルのロゴ

生物多様性保全

絶滅危惧種「ヒメコマツ」の植栽

セイコーインスツル(株)では、千葉県が展開する「ヒメコマツ系統保存サポーター」に登録し、絶滅危惧種である「ヒメコマツ」の植栽を行うなど、国内9か所にある各事業所各々の特性にあった活動を通じて生物多様性の保全に努めています。

幕張事業所で育てている
ヒメコマツの苗木

ウェブサイトとの連携

本レポートではセイコーホールディングス(株)および各事業会社のCSR活動のエッセンスをお伝えし、ウェブサイトにより詳細な情報を掲載しています。内容は随時改訂されますので、最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください。編集方針はウェブサイトに記載しています。

[URL https://www.seiko.co.jp/csr/](https://www.seiko.co.jp/csr/)



地域・社会との共生

地域・社会の繁栄、地域・社会との共存を目的にさまざまな活動に取り組みます。



Seiko Summer Jazz Camp 2018 セイコー賞の授賞式



“わ”で奏でる東日本応援コンサート2018 in 東京

音楽を通じた取り組み

“わ”で奏でる東日本応援コンサート

2011年の震災直後から、セイコーは被災地で復興支援コンサートを毎年行ってきました。さらに被災地の皆さまと支援者が絆を深める場を提供したいと考え、2013年からは「わ」で奏でる東日本応援コンサート」として東北3県と東京で開催。音楽家の前田憲男さんを中心とした被災地へ思いを寄せるアーティストの方々が出演されています。2018年7月、岩手県釜石市で開催されたコンサートは通算29回目となりました。



“わ”で奏でる東日本応援コンサート2018 in 釜石

次世代を担う子どもや若者に向けた活動

Seiko Summer Jazz Camp

ジャズ・ミュージシャンを目指す有能な日本の若者に、世界を舞台に活躍する講師陣が演奏技術と理論、楽しみ方などを指導するイベント。第3回目となる2018年も、アメリカ・ニューヨークで人気を誇る実力派ミュージシャンを講師に迎え、4日間にわたって開催されました。最終日には公開コンサートが行われ、生徒たちが成果を披露するとともに、セイコー賞の表彰が行われました。



Seiko Summer Jazz Camp 2018 GALA CONCERT

セイコーわくわく時計教室

2017年より、セイコーの社員が講師となって小学校で出張授業を行う「セイコーわくわく時計教室」を開始しました。講義と実験を通して、時計の原理や成り立ちを知るだけでなく、ものづくりの楽しさ、チームでの協力の大切さを伝えています。参加した子どもたちからは、「時計の仕組みに興味を持った」「腕時計を自分で組み立ててみたい」など、時や時計への関心を寄せる声がたくさん届いています。



小学校での出張授業の様子

陸上教室

スポーツ振興ならびに青少年育成を目指した活動として、陸上教室を開催しています。山縣亮太選手が講師を務めた回では、腕の振りは「後ろにある太鼓を肘で打つようにまっすぐ」、スタートは「2〜3メートル先に落ちているごみを最初に拾うイメージで」などのわかりやすい指導により、すぐに自己ベストを更新する子どももいました。



子どもたちを指導する山縣選手

海外での社会貢献活動

チャイパッターナー財団

2017年、セイコータイランドは、タイ王国の故プリボン国王のご逝去後、多くの国民から熱望された同国王ご愛用のウォッチを複製販売し、その利益920万タイバーツ（約3090万円）を、同国王が創設されたチャイパッターナー財団に寄付しました。



寄付金の贈呈



全員活躍推進

多様性をお互いに認め合い、誰もがイキイキと働くことのできる職場、活躍できる職場をつくり、企業の成長につなげていきます。



企業動画

『時代とハートを動かすセイコー 歌うリレー篇』

グループスローガンをテーマとした、出演者がすべてセイコー社員の企業動画を制作しました。様々な職場でイキイキと、そしてひたむきに仕事に取り組む姿や、個性豊かなオフタイムの様子を紹介しています。



URL <https://www.seiko.co.jp/songrelay/>

女性活躍推進から全員活躍推進へ

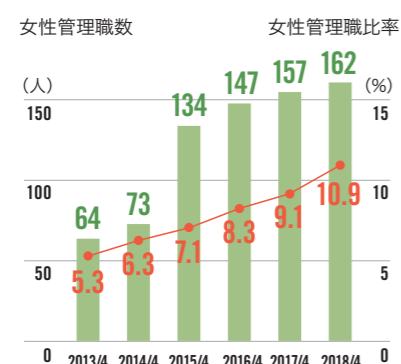
セイコーホールディングスグループは、2013年度から女性活躍推進に取り組んできました。2014年度からは、グループの横断的な組織として、各社の経営層から構成される「女性活躍推進委員会」と各社の人事担当者と女性社員を中心として構成される「女性活躍推進プロジェクト」が連動しながら、研修・講演会の開催やグループ内専用サイトを通じた情報発信、各種制度の導入検討などを推進してきました。結果として、2013年4月時点で5.3%だったグループ全体の女性管理職比率は、2018年4月時点では10.9%まで上昇しました。

2017年度からは女性活躍推進から全員活躍推進へと活動の幅を広げ、グループ全体で情報共有や意見交換を行いながら、社員全員が活躍できる環境づくりに取り組んでいます。

女性管理職比率

10.9%

※セイコーホールディングス(株)および事業会社13社



働き方改革への取り組み

仕事と生活の調和が取れたワーク・ライフ・バランスの実現には、業務の進め方を見直し、業務量の平準化や会議の効率化を図るなど、時間を意識した働き方への改革が必要となります。セイコーホールディングスグループでは、各社の課題に応じて、ノー残業デーの実施、残業の事前申請の徹底、退社時間の見える化など、時間を意識した働き方への取り組みを進めています。また、育児・介護フレックス勤務制度をはじめとする各種制度の導入・改定など、制度面からも労働環境整備に努めています。加えて、時間制約のある社員に対する両立支援策の一環として介護セミナーを実施するなど、セミナーや講演会開催による情報提供や社員の意識改革に向けた働きかけを継続的に行っています。



残業の事前申請徹底と退社時間の見える化を図る「残業申請カード」(セイコーホールディングス(株))

各種研修制度

セイコーホールディングスグループでは、階層別研修(新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、若手ステップアップ研修、管理職研修等)に加え、グローバル人材育成や経営幹部候補育成等のテーマ別研修を実施することで、社員のスキルアップやモチベーションアップのための多様な機会を設けています。

また、職業人生の長期化とキャリア選択肢の多様化を見据え、幅広い視点からキャリアステージを選択することを目的としたキャリアデザイン研修を実施し、社員自らが能動的にキャリア開発に取り組むための支援を行っています。



新入社員研修

グローバル人材の育成

各種研修の中でも、近年特に力を入れているのが若手社員を中心としたグローバル人材の育成です。

2015年度からは、入社1年後に実施される新入社員フォローアップ研修の一環として、日本と海外の文化・価値観の違いを理解するとともに、英語や外国人に対する苦手意識を克服し、継続的な英語学習意欲の向上を図る「English Speaker マインドセット研修」を実施しています。

また、国内でグローバルビジネスの基礎知識を学んだ後、短期間の海外研修を通じて実践的なスキルを習得する「Global Training Program」も導入しています。



English Speaker マインドセット研修

イキイキとはたらく セイコーではたらく

セイコーホールディングスグループで活躍する多様な人財を紹介します。
それぞれの仕事に対する思い、やりがい、休日の過ごし方などを語っていただきました。



連休を使って海外旅行に行くことも、台湾式シャンプーでは癒やされました。

PERSON 1



セイコーウオッチ株式会社
海外代理店営業部

高野 実咲



中南米地域の営業を担当しています。取引先に商品や宣伝素材、販促ツールを紹介する仕事です。メールでのやりとりでも会社の意向や私の考えが的確に伝わるよう心がけています。現地から寄せられる要望のなかには難しいものもありますが、先輩や上司、他部署に相談をして、できる限り丁寧に、全力でサポートします。地球の裏側から「ありがとうございます！」の返信メールが来たときは、本当にやりがいを感じます。

PERSON 2



セイコーインスツル株式会社
研究開発センター

天野 猶貴



部品のもとになる金属材料の研究開発を行っています。材料開発では、新たな応用が期待される材料について、大学と共同で研究を行うこともあります。一方、事業部からは、リスクの高い開発案件や金属に関わる問題についての相談が持ち込まれます。材料を分析して問題の原因を突き詰め、対処法を考えるのも私の仕事です。将来は「材料ならいつに任せる」といわれるようなスペシャリストになりたいと考えています。



家族との時間も大切にしています。春には近所の公園に花見に行きました。

PERSON 3

TEAM SEIKO

セイコーホールディングス
株式会社

棟朝 銀河



アスリート社員として、トランポリン競技で世界に挑戦しています。入社後は競技生活に専念していますが、定期的に出社し、同期たちと新入社員研修も受講しました。社員の皆さんの会場内外での応援が大きな励みになっています。トランポリン競技は約8mの高さまで跳躍し、空中姿勢の美しさや難度、着地の正確性を競います。「TEAM SEIKO」の一員として、観客の皆さんのハートを動かす演技をし、世界の頂点を目指して努力したいと思います。



全社キックオフに出席し、社員の前で目標を語りました。



会社の仲間とは休日を共に過ごすことも多く、ライブやフェスにもよく行きます。

PERSON 4



セイコーソリューションズ
株式会社
CREPiCo統括部

木下 瑞穂



電子マネー決済端末の開発から保守まで行い、飲食加盟店の決済端末導入プロジェクトにも参加しています。入社2年目に大きなプロジェクトに参加したのですが、それまでの仕事内容とは異なる経験が続き、辛いことも増えました。しかし、実際に店舗で電子マネー決済端末が使われているところを見ると、自分の仕事が人の役に立っていることを実感でき、嬉しく思います。

PERSON 5



株式会社 和光
婦人用品部

大久保 拓真



主に婦人ハンドバッグの商品開発・仕入れを担当しています。お客様の声を活かした幅広い商品企画ができるよう、常にアンテナを張っています。街角で自分が企画したバッグを持っている方を見ると嬉しく思うとともに、やりがいを感じます。今後は商材の枠を超え、和光のファッションを極めること、そして和光のことをより多くの方々に知っていただけるよう情報発信していきたいです。



休暇では、いろいろなものから刺激を受けるようにしています。

グローバルネットワーク

世界各地に製造・販売拠点をおき、各国に広がる代理店ネットワークを通じてグローバルに事業を展開しています。

- 持株会社
- ウォッチ事業
- 電子デバイス事業
- システムソリューション事業
- その他



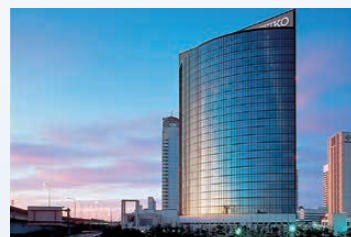
Seiko U.K. Limited



Seiko Deutschland Branch of Seiko U.K. Limited



盛岡セイコー工業(株)



セイコーインスツル(株)
セイコーソリューションズ(株)

Japan

America

Europe

Asia



Grand Seiko Corporation of America



Seiko Instruments U.S.A., Inc.



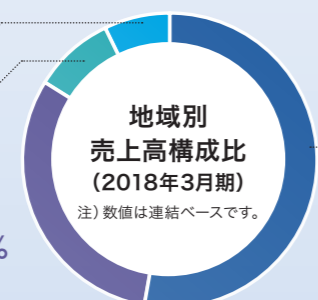
Guangzhou SII Watch Co., Ltd.



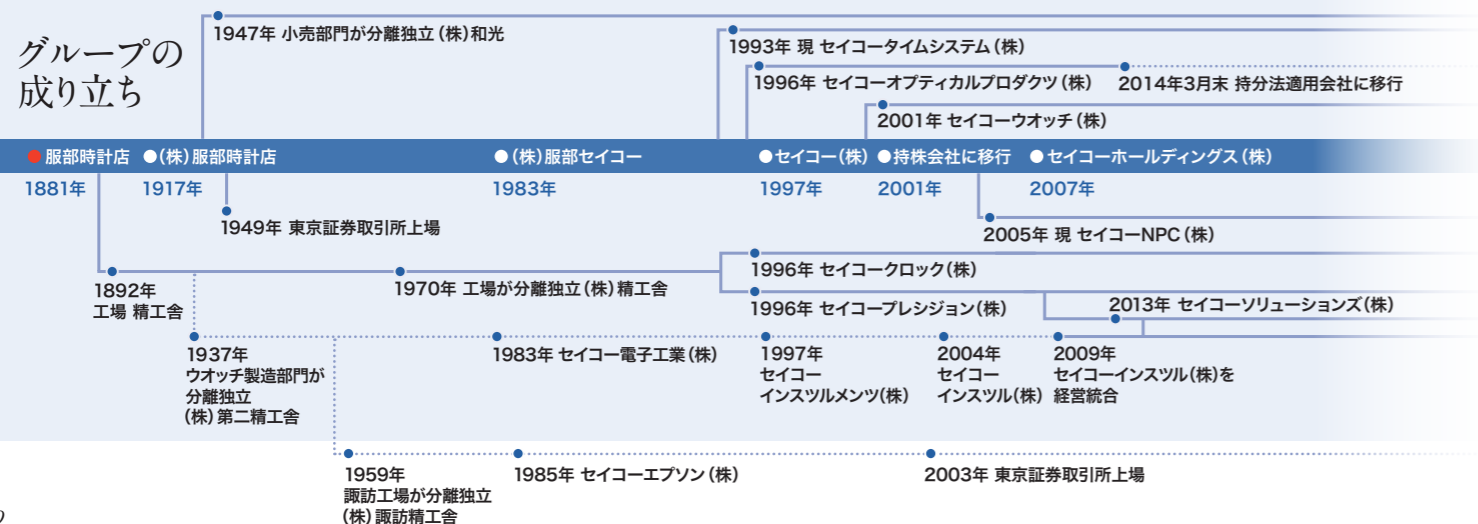
Dalian Seiko Instruments Inc.



Seiko Precision (Thailand) Co., Ltd.



グループの成り立ち



セイコーホールディングス株式会社 企業概要

創業

1881年(明治14年)

資本金

100億円

従業員数

137名(2018年3月31日現在)
12,033名(2018年3月31日現在連結)

売上高

112億円(2018年3月期)
2,685億円(2018年3月期連結)

事業の内容

ウォッチ、電子デバイス、システムソリューション、クロック、高級宝飾・服飾・雑貨、設備時計などを扱う事業会社の連結経営管理

本社所在地

〒104-8110
東京都中央区銀座1丁目26番1号
TEL:03-3563-2111(代表)

